

2026（令和8）年10月2日

報道機関各位

（公財）アイヌ民族文化財団

11/3（火・祝）ウポポイ無料開放 DAY を開催 ～毎年恒例「文化の日」に、アイヌ文化に触れる機会を～

公益財団法人アイヌ民族文化財団（札幌市中央区、常本照樹理事長）が運営するウポポイ（民族共生象徴空間）は、11月3日（火・祝）に毎年恒例の無料開放を実施します。「教育・文化週間」の趣旨を踏まえ、より多くの方にアイヌ文化への理解と関心を深めていただくため、当日はウポポイの入場料を無料とします。

あわせて、プログラムの回数を通常より増やし、アイヌ文化を五感で楽しみながら学べる一日をお届けします。

▼概要

- 1 開催日 2026年11月3日（火・祝）9:00～17:00
- 2 無料となるもの
 - ◆ウポポイ入場料
 - ◆国立アイヌ民族博物館観覧料※駐車料金および一部の体験プログラムは有料です。
- 3 開催中の特別展示
 - ◆国立アイヌ民族博物館 第12回特別展示「コソントェルウンペ」
会期：2026年9月19日（土）～11月23日（月・祝）
- 4 特別展示関連プログラム
 - ◆展示担当者による特別解説ギャラリートーク 10:30～
 - ◆子ども向け おしゃべりギャラリートーク 14:00～
 - ◆毛糸でルサ（草製のお皿）を作ってみよう 10:00～
- 5 ウエカリ チセ（体験交流ホール）特別プログラム
 - ◆阿寒アイヌ民族文化保存会と白糠アイヌ文化保存会によるアイヌ古式舞踊披露
11:00～、14:00～
 - ◆スクシ 13:00～
- 6 プログラムの拡充
多くの来場者が楽しめるよう、プログラムは回数・定員を増やして開催します。初めて来場する方は20種類以上あるプログラムを幅広く体験、2回目以降の方は前回体験できなかったプログラムに絞って体験、といった楽しみ方も可能です。
- 7 詳細は、特設ウポポイウェブサイトおよび別添チラシをご覧ください。
<https://ainu-upopoy.go.jp/lp/muryoukaihou-2026/>



（特設ウェブサイト）

▼取材申込み

ウポポイウェブサイト「取材申込み」からお申し込みください。

<https://ainu-upopoy.go.jp/inquiry/press/>

【ウポポイ】日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興と創造等の拠点として2020年北海道白老町にオープン。正式名称は民族共生象徴空間。愛称「ウポポイ」は「（おおぜいで）歌うこと」を意味する。公益財団法人アイヌ民族文化財団が運営。ウポポイ公式ウェブサイト：<https://ainu-upopoy.go.jp>

【お問合せ先】

（公財）アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 誘客広報課 松橋

E-mail submit@ainu-upopoy.jp TEL 0144-84-7318 FAX 0144-82-3685